



令和3年7月 19 日

報道機関 各位

<タイトル>

収蔵資料展「蔵出し！カメラコレクション」の開催について

<リード文(またはサブタイトル)>

郷土資料館に収蔵されているカメラと関係する資料を展示します。

<本文>

■日 時 令和3年8月1日(日)～10月3日(日)

■場 所 鴨川市郷土資料館

■内 容

日本にカメラが伝わったのは、1848年(嘉永元年)にオランダ船によるものとされています。やがて「写真術」を学んだ人々が各地で「写場」(今の写真館)を開くようになり、肖像写真などが写されるようになりました。輸入されたカメラを手本として家具などを作る職人が作ったボディに、輸入品のレンズを組み合わせて日本でもカメラが作られ始めました。そして、1903年(明治36年)に国産初のカメラが発売されると、様々な方式・形・道具が開発されていきました。

鴨川市郷土資料館では、平成23年度のミニ収蔵展『懐かしのカメラ展』で、本館に寄贈されたカメラの公開を行いました。それから10年が経ち、その間に多くのカメラが寄贈されていることから、今回、そのお披露目の場として、同展覧会を開催します。

同展では、大正初期頃から使われ始めた形式の暗箱カメラや、蛇腹折り畳み式カメラ、二眼レフカメラ、ポラロイドカメラなど、平成初期にかけて発売されたカメラまで約25点の他に、カメラに関する道具(ガラス乾板など各種フィルム、現像の道具など)約60種、各時代に撮影された写真などを展示することで、時代によるカメラの形式や性能の変遷等を紹介します。また、鴨川フォトクラブの協力による展示も行います。

問い合わせ

鴨川市生涯学習課 文化振興室 担当:永井

TEL:04-7093-3800 FAX:04-7093-1101

鴨川市郷土資料館

収蔵資料展

蔵出し カメラ!



暗箱カメラ 八切



六櫻社_パーレット



ヤシカ ポラロイド ランド120

コレクション

令和3年8月1日(日)~10月3日(日)

会場●鴨川市郷土資料館

時間●午前9時~午後5時

入館料

一般200円 小・中・高校生150円
小学生未満・無料 鴨川市民・無料

※会期中の月曜日及び祝日の翌日は休館



暗箱カメラ キャビネ

鴨川市郷土資料館

お問合せ 〒296-0001 鴨川市横渚1401-6
☎ 04-7093-3800